

## 取組の概要

旧石見町社会福祉協議会より高齢者のいきがいと健康づくり事業として発足し、いずみの里の1室を作業場として使用していたが、平成16年1月より若返り館にて作業を始め現在に至る。高齢者の生きがいと健康づくり、認知症予防を目的として活動している。

## グループについて

人数： 5人  
年齢層： 75～95歳  
活動年数： 18年8か月

## 取組の詳細

- 会員の生きがい
- 材料の調達、作品の創造
- 食器類、装飾品、仏像等個々のアイデア等で作製
- 認知症予防
- 木製のおもちゃの作製



### <主体性>

工房は毎日開放されており、会員は自主的に集まって活動している。いつでも作品を作ることができ、会員同士で作品の意見交換を行ったり、会話ができる場となっている。

### <独自性>

木製のおもちゃは、木目や手触りをいかすために塗装をせずに自由な発想を子供たちが出来るようにしている。作品には邑南町の木を使用している。

### <地域貢献度>

木製のおもちゃを作製して保育園へ寄贈している。優しい手触りと木の良い香りがするおもちゃは子供たちからも大人気。町や住民の方の依頼を受け、オーダーメイドの商品を作製し、交流を楽しんでいる。

### <将来性>

くるくる工房は、高齢者の生きがい活動が出来る場所。製作過程で身体や頭を自然に使っているの、認知症予防や健康づくりにつながっている。工房の後継者もおり、活動が永く続くよう運営されている。

## PR ポイント

○邑南町内全ての保育園・保育所に木製の手づくりおもちゃを寄贈している。新しいおもちゃのアイデアを考えるため会員同士で知恵を出しながら作製意欲を燃やしており、特技を活かせる場所があることや地域に貢献できることは、生きがいにつながっている。

○会員は高齢で独居の方が多く、男性同士で気楽に集まって話が出る場所となっている。